

部長会議

日時：令和4年12月15日(木)

午前9時～

場所：市役所4階 庁議室

1 市長の話

議会も一定落ち着き、皆様のおかげで提出した議案は全て可決される方向で進んでいる。私が2期目就任の際に、こだわってほしい3つのこと、「プロセス」、「実現する」、「結果」についてお伝えした。それぞれの事業進捗について、この1年間しっかり実行できたのかを議論したい。

2 通知及びお知らせ

(1) 令和5年度中期財政運営プラン・実施計画・主な行財政改革の
取組項目及び組織改正案について (総合政策部)

【資料1】

川西市中期財政運営プランは、財政健全化条例の中で中長期的な財政収支の見通し、財政運営の目標を定めるものである。これに基づいて、向こう5年間で推計し、毎年度見直しを図っている。R5年度に向けた目標については、前年度までと少し目標の変更をしており、「新時代創造を実現するため、持続可能な行財政体質を構築する」としている。これまでのプランでは、早期の財政健全化と国の収支均衡を重点目標として取り組んできた。財政健全化の取り組み、行財政改革など皆様の取り組みのおかげで現時点では、令和5年度までは収支均衡を達成できる見込みである。R6年度以降は厳しい状況も続くが、経済回復など好転の兆しは見えつつある。したがって、今後の令和5年度以降については、今までの収支均衡だけではなく、持続可能な行財政運営を継続できる体質を構築、強化していくという目標としている。

【市長】

これまでは収支均衡が目標であったが、それは本来の目標ではない。引き続き良い運営のためにトップダウンではなく、現場での議論を大切にしていきたい。

(2) リスク事案の公表について

(総合政策部・総務部)

【資料2】

リスク事案はいつ発生するか分からず、もう既に発生したものもある。その際に隠蔽や矮小（わいしょう）化をすると、それに付随した新たなリスクも発生し、市の信頼、信用を失うと二次的被害も想定される。このようなことを未然に防止するため、公表についての基準、方法の手順をあらかじめ定めて備えることが対応策の一つとなる。リスク事案が発生した際に信頼回復を速やかに図ることが趣旨である。

リスク事案は原則「全部公表」とする。公表の方法について、事案の重大性によっては第一報など速報性を重視する。詳細な内容、対策等については第二報以下で発信していく。また、新たな公表の仕方として一括公表を追加する。庁内のリスク事案について、月一回一括公表していく予定。

【市長】

失敗を公表することが目的ではない。日頃からミスの内容を共有して公表していくことで内部を改善していく。大きなミスをなくし市役所、市民の財産を守ることが目的である。

（３）内部統制職員研修の実施について （総務部） 【資料無し】

モデル部署である道路管理課、入園所相談課、市民税課で検証、課題の抽出をしている。来年１月１０日に課長級を対象とした研修を実施する。内容はモデル部署の実際の課題等を共有する身近なものとするため、これを機に意識を高めていただきたい。３月に幹部職員へ取り組みの総括報告を行う予定である。

（４）新型コロナウイルスの感染状況及び基本的な感染対策について （健康医療部）

【資料３】

兵庫県の感染者数は予測値のとおり伸びてきている。以前と比べ症状は軽くなっているとはいえ、ここで感染対策を緩和するのではなく、引き続き基本的な感染対策をもう一度思い出し、実施していただきたい。

【市長】

急に対策を緩めるのではなく、方針が見直されているものは反映し、現時点ですべき対を、しっかり把握することが大切である。

(5) 第5次川西市環境率先行動計画における紙の削減目標について (市民環境部)

【資料4】

今年度中には目標を達成できる見込みである。

【市長】

私もペーパーレスにより非常に資料整理の時間が削減された。時間の削減にもなるため、引き続き当たり前のこととしてできれば良いと思う。

(6) 令和7年度以降の老人福祉センター等における施設活用について (福祉部)

【資料5】

老人福祉センターと老人憩いの家について、市内5施設は令和7年度より、それぞれの機能を廃止する予定。残った施設について活用する意向があるかの確認を庁内で実施する。庁内の意向がない場合は地域の方々に対して、運営の可否を聞くことになっている。

【市長】

廃止であればその部署として、責任を持って機能廃止まで行う。活用するのであれば希望する部も協力して進めていただきたい。資産なので活用できるものは活用していきたい。

(7) その他

・厚生労働大臣表彰受賞について (福祉部 山本部長)

厚生労働大臣表彰という、素晴らしいものをいただいた。今後とも、市民のために福祉の向上に努めて参りたい。

・議会の日程について (総務部)

① 12月20日に議員協議会 (中期財政運営プラン他)、その後、総務生活常任委員協議会 (川西都市開発の経営と第3セクターの合併)。

② 12月23日本会議終了後に議員協議会 (子ども若者未来計画案について)、ワクチン接種調査委員会。

・時間外勤務の状況について (総務部)

昨年の上期と比較し、一部選挙関連を除き概ね超勤は縮減されている。今年10月に新規職員を配置しているため、適正な業務分担の中で結果的に超勤が縮減される取り組みをお願いしたい。また、出退勤記録と時間外申請の乖離（かいり）をなくす必要がある。特に課長級職員の超勤が長いため、部長級、副部長級の方から指導をお願いしたい。10月の新規採用者への時間外や休暇の申請について丁寧に指導、アドバイスをお願いしたい。

【市長】

時間外についてなぜ減少しているのか、増加しているのか次回部長会議で各部より発表をお願いしたい。結果を知りたいのではなく、プロセスにこだわった結果がどうだったかということが知りたい。

・マイナンバーカード申請事務等に係る職員応援態勢について（市民環境部）

基本的には市民環境部内で回す予定だが、12月末、2月末が集中する可能性があり、場合によっては他部へ応援をお願いしなければいけないことがあるかもしれない。

【市長】

会計年度職員についての雇用の状態が不安定であると聞いているが、最悪の場合を想定し人員調整を行っていき、仮に人員過多となった場合はその際に考えていく。

・参画と協働のアンケートについて（総合政策部）

回答率40%。期限も延長している。協力をお願いしたい。

○次回の部長会議で実施すること

（1）事業進捗状況確認の報告

※1月20日（金）の部長会議では、「総合戦略」や「市長マニフェスト関連項目」である取り組みのうち、特に「予定どおり進捗していない項目」を中心に、現時点の状況及び今後の検討の方向性などについて、各部長からご報告いただく予定。

（2）時間外勤務状況の報告と対応について

* 次回部長会議予定 令和5年1月4日（水）午前9時15分～

* 年末12月28日（水）の臨時部長会議は実施しません